

農山村漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 農業融資への利子助成の実施

J A 名 なすの(栃木県)

1 動機 (経緯)	農林中央金庫が、J A から農業資金の融資を受ける農業者・農業経営体に対して、経営をバックアップし成長に向けた支援を行うことを目的に利子補給を行っておりこれを活用した融資に取り組んでいます。						
2 概要	J A バンク利子補給の要旨 (1) 利子補給対象資金 ① 農業近代化資金 ② 農業経営改善促進資金 ③ J A 農機ハウスローン ④ アグリマイティー資金（J A 農機ハウスローンと同条件の案件に限定） ⑤ アグリスーパー資金 ⑥ 県域創設資金 (2) 利子補給期間 以下の期間について利子補給を行う。 <table border="1" data-bbox="466 1102 1441 1294"> <thead> <tr> <th>資金種類</th> <th>利子補給期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長期資金（貸付期間 1 年超） （農業近代化資金を除く）</td> <td>借入日から 3 年後の応当日まで</td> </tr> <tr> <td>短期資金（貸付期間 1 年以内）</td> <td>借入日から 1 年後の応当日まで</td> </tr> </tbody> </table> (※) ただし、農業近代化資金は借入日から 5 年後の応当日までとする。	資金種類	利子補給期間	長期資金（貸付期間 1 年超） （農業近代化資金を除く）	借入日から 3 年後の応当日まで	短期資金（貸付期間 1 年以内）	借入日から 1 年後の応当日まで
資金種類	利子補給期間						
長期資金（貸付期間 1 年超） （農業近代化資金を除く）	借入日から 3 年後の応当日まで						
短期資金（貸付期間 1 年以内）	借入日から 1 年後の応当日まで						
3 成果 (効果)	平成 27 年 3 月と昨年を比較すると、農業資金としては、1, 500 万円ほど増加となりました。 資金別の貸出残高の推移をみてみますと、農業資金は 26, 000 万円の増加、近代化資金は 24, 500 万円の減少となりました。 J A 農機ハウスローン、アグリマイティー資金において農林中央金庫より 1% の利子補給を受けられることが、農業資金残高増加につながる要因となりました。						
4 今後の予定 (課題)	農業資金（プロパー資金）や農地取得などの資金使途についても、J A バンク利子補給の対象資金に認定されればより使い勝手の良い制度になると思われます。						